

## 令和3年度ものづくり基盤技術入門研修事業 研修生募集

ものづくりを支える基盤技術企業を取り巻く厳しい状況の中で、技術の高度化や新事業の展開を推進することができる人材の育成は欠かせません。技術の高度化や新事業の展開を図るためには、基礎的な知識や技術の習得が必須です。当センターでは、意欲的な中小企業の皆様方の人材養成をサポートするため、下記のとおり「ものづくり基盤技術入門研修」を開講します。

関連分野の基礎的技術を習得できる機会ですので、ぜひ貴社の人材養成にお役立て下さい。

### ☆研修コース名 「電磁波障害対策技術 ～フィールド環境における接地・グラウンド・シールド技術～」

☆研修内容 ノイズ障害の多くは、接地(大地への接続)によって改善することはありません。また、CEマーキングのEMC指令をクリアしてもフィールドでも同様のノイズ対策効果が得られるとは限りません。

本研修では、フィールド環境で起きるノイズ障害と接地やグラウンドとの関わりについて解説し、フィールド環境にも対応したノイズ対策の最新技術を提供します。事前に接地、グラウンド、シールドに関する質問を頂ければ、セミナーの中で回答させていただきます。

- 1.ノイズ対策の基礎。
- 2.接地の歴史的背景と目的。
- 3.日本の接地方式がノイズ対策に不利な理由。
- 4.EMI規格をクリアしてもフィールドでノイズ障害が起きる要因。
- 5.シールドの末端処理の考え方。
- 6.インバータ・サーボ機器のノイズ対策と接地。
- 7.グラウンドと接地は明確に分けて考えよう。
- 8.シングルエンドを基本とした最新のノイズ対策技術「ノーマル化」とは。

### ☆研修日程と講師

令和4年2月18日(金) 13:30 ~ 16:30 講師 株式会社電研精機研究所  
ノイズトラブル相談室  
平田 源二 氏

### ☆研修対象者

原則として兵庫県内の中小企業\*の技術者の方

・工業高等専門学校卒業者以上もしくはこれと同等以上の専門知識・能力を有する方

\* 中小企業とは、中小企業基本法第2条に規定する資本金3億円以下または従業員数300人以下の会社です。

☆受講定員 20名

☆受講料(企業負担額) 無料

☆研修形式 オンライン形式 ( Webexアプリを使用 )

※視聴用PCが必要です

(プログラムに質疑応答を含みますので、可能なら、マイクとカメラ付きPC)。

※担当職員より、当日の視聴URLがメールで送付されます。

☆申込期間 令和4年1月12日(水) ~ 2月15日(火)

### ☆申込方法

別紙様式1「ものづくり基盤技術入門研修申込書」に必要事項を記入の上、FAX、メール、持参のいずれかにより当センターへ提出してください。(ホームページのwebフォームからも可能)

### 研修のお申込み、お問合せ

〒654-0037 神戸市須磨区行平町3-1-12

兵庫県立工業技術センター 生産技術部(担当:中里)

e-mail: nakazato@hyogo-kg.jp

TEL: 078(731)4328 FAX: 078(735)7845 ホームページ: <https://www.hyogo-kg.jp>

(様式1)

令和 年 月 日

兵庫県立工業技術センター所長 様

## ものづくり基盤技術入門研修申込書

送付先：兵庫県立工業技術センター 生産技術部 (担当：中里) 宛て

**FAX：078-735-7845**

〒654-0037 神戸市須磨区行平町3-1-12

TEL:078-731-4328

e-mail: nakazato@hyogo-kg.jp

研修コース名	電磁波障害対策技術 ～フィールド環境における接地・グラウンド・シールド技術～
--------	---

受 講 者	フリガナ			
	氏名	(e-mail: )		
	所属		役職	
所 属 企 業	主な業務			
	会社名			
	代表者名			
	所在地	(〒 - )	TEL: ( )	FAX: ( )
	業種			